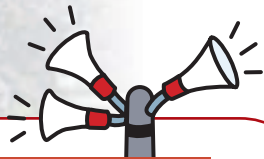


特集

災害に備え

早めに避難しましょう

「平成 18 年県北部豪雨災害」から 5 年。災害はいつ起こるかわかりません。一人ひとりの備えが大切です。



避難勧告等の伝達方法

- 関係者の直接口頭・拡声器・鐘による伝達
- サイレンによる伝達

「火災の場合」



→ (くりかえし)

「避難勧告の場合」



- 広報車（消防車）による伝達
- 有線放送・電話・特使等による伝達
- 携帯電話などのメールによる災害情報の配信
<http://www.okuchi.kagosima.jp/mobile/>

これから梅雨期を控え、台風や長雨による浸水、土砂災害等が心配される季節を迎えます。その他にも、地震、竜巻などさまざまな災害がありますが、これらは「いつ、どこで」発生するかわかりません。災害から身を守るための大切なことは、災害が起こりそうな場所から早めに避難することです。

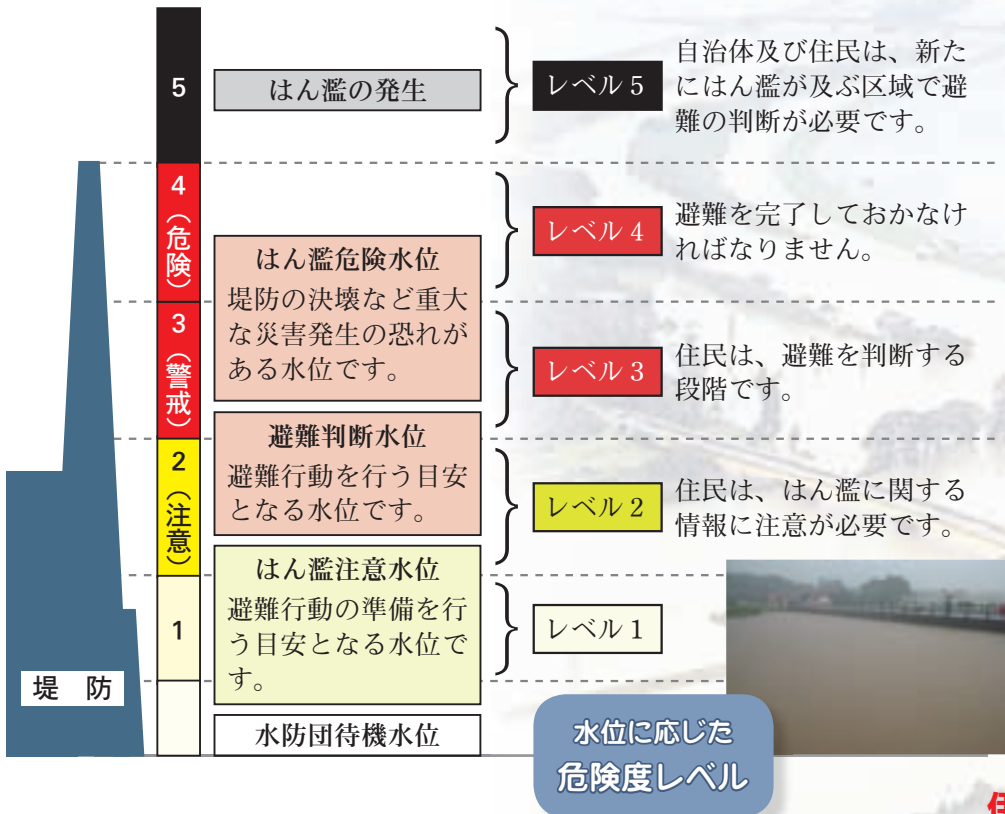
日ごろから、落ち着いて行動できるように避難場所と避難経路を確認しておき、テレビやラジオ、インターネット等の防災気象情報に普段から耳を傾ける習慣をつけ、危険を感じたり、避難指示等があったときは、貴重品や非常持ち出し品を持って安全な場所へ避難できるよう、緊急の場合に備えましょう。

また、避難するときは単独での行動はなるべく避け、となり近所の人と協力しながら安全な場所に避難しましょう。

なお、高齢者や体の不自由な人「災害時要援護者」についても、となり近所で協力し合って避難させることができるような体制づくりをおこなしましょう。

集中豪雨

集中豪雨は、短時間のうちに狭い地域に集中して降る豪雨のことです。梅雨の終わりによく起こります。狭い地域で突発的に降るため予測は困難です。気象情報（雨量）などに注意して自主的な避難を心がけ、また、市役所からの避難勧告などがあった場合は、速やかに避難しましょう。



伊佐市災害情報メール

市では、地震や台風・災害発生などの緊急情報を市民の皆さまにいち早くお知らせするために、『伊佐市災害情報メール』を配信しています。メールを受信するためにはあらかじめ登録が必要となりますので、携帯電話からの次の要領でご登録ください。

① 携帯電話から次のURLに接続してください。

<http://www.okuchi.kagosima.jp/mobile/>

QRコード →



② 会員登録をクリックしてください。

③ メールアドレス登録欄へメールアドレスを入力し、登録ボタンをクリックしてください。

④ 登録後、入力したメールアドレスに「登録完了メール」が届き、登録が完了します。

※メール受信・拒否設定をされている人は、登録する前に okuchi.kagosima.jp というドメインを受信可能にしてください。

登録



土砂災害

雨が1時間に20ミリ以上降ったり、降り始めからの雨量が100ミリを超えたりしたときは危険信号と言われています。家の周辺の山やがけに危険な前兆現象がないか確認し、災害発生のおそれを感じたら、早めに安全な場所へ移動しましょう。また、土砂災害は、雨が降り止んだ後でも発生するおそれがありますので注意しましょう。

土砂災害には、次のような前ぶれがありますので、早め

に安全な場所へ避難しましょう。

〈がけ崩れの前兆〉

- がけからの水が濁る。
- がけに亀裂が入る。
- 小石が落ちてくる。
- がけから音がする。

〈土石流の前兆〉

- 山鳴りがする。
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる。
- 川が濁ったり、流木が流れる。

〈地すべりの前兆〉

- 地面にひび割れができる。
- 井戸や沢の水が濁る。
- 斜面から水が噴き出す。
- 建物や電柱、樹木が傾く。

避難は早めに



高齢者や乳幼児、傷病者など「災害時要援護者」は、避難情報が出てからでは避難行動が間に合わないこともあります。また、一人暮らしの高齢者に対しては避難情報が伝わりにくいという問題もあります。市役所などからの避難の呼びかけがなくとも、危険を感じたときは、となり近所で声をかけ合い協力しながら災害時要援護者を避難所へ誘導しましょう。

伊佐市 避難施設一覧表

地区名	避難場所	電話番号
市内全域	大口元気こころ館（福祉避難所）	㉓ 2361
大口	大口ふれあいセンター	㉒ 1613
	大口小学校	㉒ 0349
	大口生活改善センター	㉒ 8413
	元町青少年会館	
大口東	大口東青少年センター	㉒ 0263
牛尾	牛尾小学校	㉒ 0264
山野	山野基幹集落センター	㉒ 0407
	十曾フレンドハウス	
山野西	山野西小学校	㉑ 3451
平出水	平出水「いなほ館」	
羽月	羽月地区公民館	㉒ 0355
	大口南中学校	㉒ 2125
羽月北	羽月北小学校	㉒ 3114
羽月西	羽月西青少年センター	㉑ 2111
曾木	曾木小学校	㉕ 1152
	西太良地区コミュニティセンター	㉕ 1121
針持	針持青少年センター	㉕ 1140
布計	布計地区多目的集会施設	
川北・前目・川南	菱刈中学校	㉖ 0047
下手・前目・徳辺	菱刈小学校	㉖ 0010
	ふるさといきがいセンター	㉖ 3000
市山・花北・田中・重留	田中小学校	㉖ 0029
	田中ふるさと館	㉖ 5288
南浦・荒田	本城小学校	㉖ 0054
	本城校区集会施設	㉖ 4639
川北	湯之尾小学校	㉖ 0114
川北・川南	湯之尾校区公民館	㉖ 4261
前目	人権文化センター	㉖ 4185
永池	南永小学校	㉖ 3980
五色・新川・弓掛・新拓	新川地区集落センター	
山田・大山口・山田中原	ひまわり館	

※大規模災害の場合には、上記記載の避難所の他に、近くの公民館・学校等も避難場所になります。

※福祉避難所とは、避難をした際に手助けが必要な人が避難する場所です。



地域での防災活動に参加しましょう

大規模な災害の場合には、防災関係機関による活動が困難になる場合も考えられますので、地域の皆さんが「自分たちの地域は自分たちで守る」という連帯意識を持ち、自主的な防災活動を行なうことも大切なことです。地域ごとに自主防災組織の活動を積極的に進め、日ごろから訓練などに参加しましょう。



避難情報の種類

1 避難準備情報

「災害時要援護者」で、避難に時間を要する人に避難を始めてもらうときに発表する情報。

ガスなどの火

元を消し、非常持ち出し品を準備するなど避難の準備を整え、早めの支援が必要な高齢者や乳幼児、体の不自由な人などの避難を開始してください。



2 避難勧告

災害の発生するおそれがあり、皆さんに避難を始めてもらうときに発表する情報。

準備した持ち出し品をもち、

指定された避難所、安全な場所へ速やかに避難を開始してください。避難の際は、崖崩れや浸水箇所には注意してください。



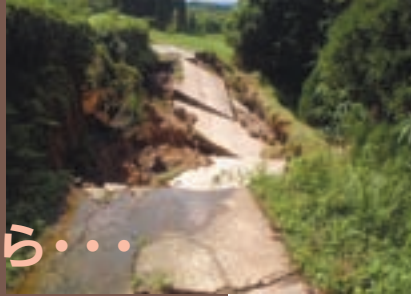
3 避難指示

災害の発生の危険が非常に高く、すぐに避難をしてもらうときに発表する情報。

災害の危険性が高くなっていますので、一刻も早い避難が必要です。関連機関の指示に従って、避難を開始してください。



耕地災害が発生したら・・・



農地、農道、用排水路、ため池、井堰等の点検や整備は大丈夫ですか。

危険箇所の点検・整備に心がけ未然に災害を防ぎましょう。

もし農地・農業用施設の災害が発生したら、次のとおり申請してください。

◆耕地災害の申請について

①「耕地災害復旧工事申請書」を市農政課耕地係へ提出してください。

※申請書は市農政課及び各地域の土地改良区に準備してあります。

②提出された申請書に基づき、担当職員が現地を調査し公共災害に該当するか連絡します。

③農地災害については、関係（受益）者からの工事負担金が必要となります。

※負担金は国の補助率により異なります。

◆公共災害復旧事業として国の補助事業に申請できる主な要件

①異常な天然現象（大雨等）で被災を受けている場合（雨量等の基準があります）

②被害が事業費で40万以上の場合

③日常の維持管理が行われていること

④農業用施設の場合、受益戸数が2戸以上であること

⑤被災地の登記（現況）地目が農地（田・畑）及び農業用施設（水路・道路等）であること

不明な点がございましたら担当課にご連絡ください。

問い合わせ先 市農政課耕地係（菱刈庁舎）

☎231311 ☎2251・2252



非常用袋チェックリスト

※持ち出す物は普段から準備しましょう

- 非常食（缶詰、パンなど）
- 飲料水
- 携帯ラジオ
- 懐中電灯（予備電池）
- 缶切り・ナイフ
- ライター・マッチ
- ティッシュ
- ビニール袋
- 医薬品
- 現金など



問い合わせ先 市総務課消防防災係

避難所への避難が困難な場合は、とりあえず丈夫な建物の2階以上（斜面と反対側）に避難するなど、生命の危険をさける行動をしてください。
※避難されるときまたは避難した後には、自治会長、家族または親族等と連絡をとるようにしましょう。

☎231311 ☎1118

今年、「伊佐市防災訓練の日」を7月3日（日）に設定しました。各コミュニティ協議会や自治会等の皆さんが、地域にあった防災訓練を行なっていただき、防災について認識を深め、災害時に備えてもらいたいと思います。

